

## 三菱UFJ 外国債券オープン (毎月分配型)

追加型投信／海外／債券／インデックス型

第189期末 (2018年7月17日)	
基準価額	7,638円
純資産総額	69,443百万円
第184期～第189期	
騰落率 (上昇率・下落率)	-1.1%
分配金合計	120円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

第184期 (決算日: 2018年2月19日)  
第185期 (決算日: 2018年3月19日)  
第186期 (決算日: 2018年4月17日)  
第187期 (決算日: 2018年5月17日)  
第188期 (決算日: 2018年6月18日)  
第189期 (決算日: 2018年7月17日)

作成対象期間  
(2018年1月18日～2018年7月17日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしく御願い申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、下記の手順で閲覧できます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社まで、お問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧およびダウンロード方法>

- ①右記ホームページにアクセス
- ②「基準価額一覧」もしくは「ファンド検索」から当ファンドを検索し、選択
- ③ファンドの詳細ページで運用報告書（全体版）を選択



### 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

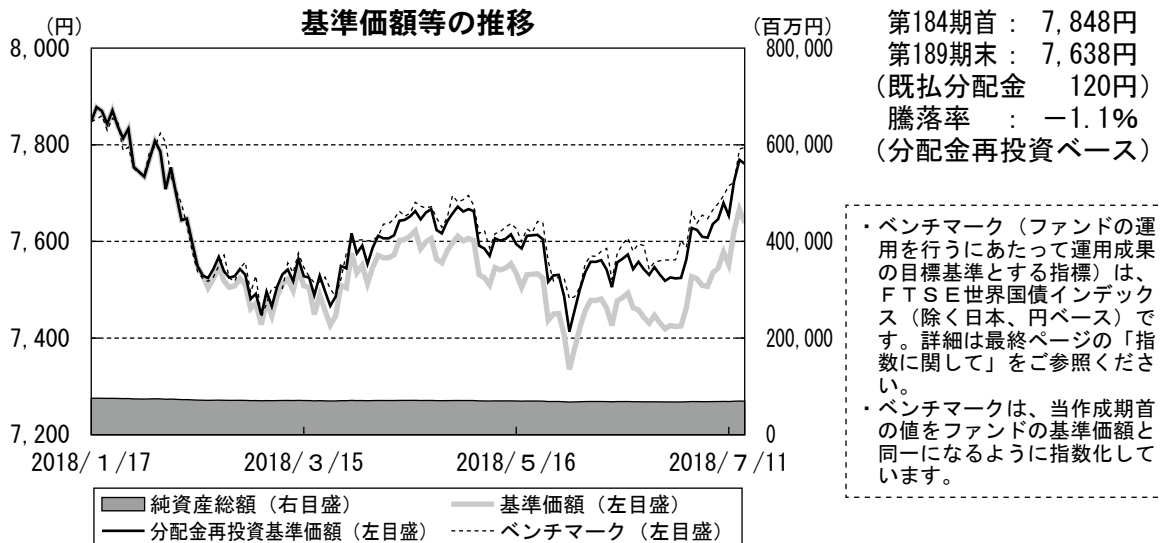
お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
(受付時間: 営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について（第184期～第189期：2018/1/18～2018/7/17）

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ1.1%（分配金再投資ベース）の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-0.7%）を0.4%下回りました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の主な変動要因

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米国の堅調な景気認識や利上げなどから、米ドルが対円で買われたことが基準価額の上昇要因となりました。</li> <li>・先進国の債券市況が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イタリアの政局不安の高まりなどから、ユーロが対円で売られたことが基準価額の下落要因となりました。</li> </ul>

## 1万口当たりの費用明細

（2018年1月18日～2018年7月17日）

**i** 記載された金額は、期間中にファンドを介して受益者のみなさまが間接的にご負担いただいた費用です。

項目	第184期～第189期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	40円	0.537%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
(投信会社)	(19)	(0.255)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(19)	(0.255)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.012	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合計	41	0.549	
作成期中の平均基準価額は、7,537円です。			

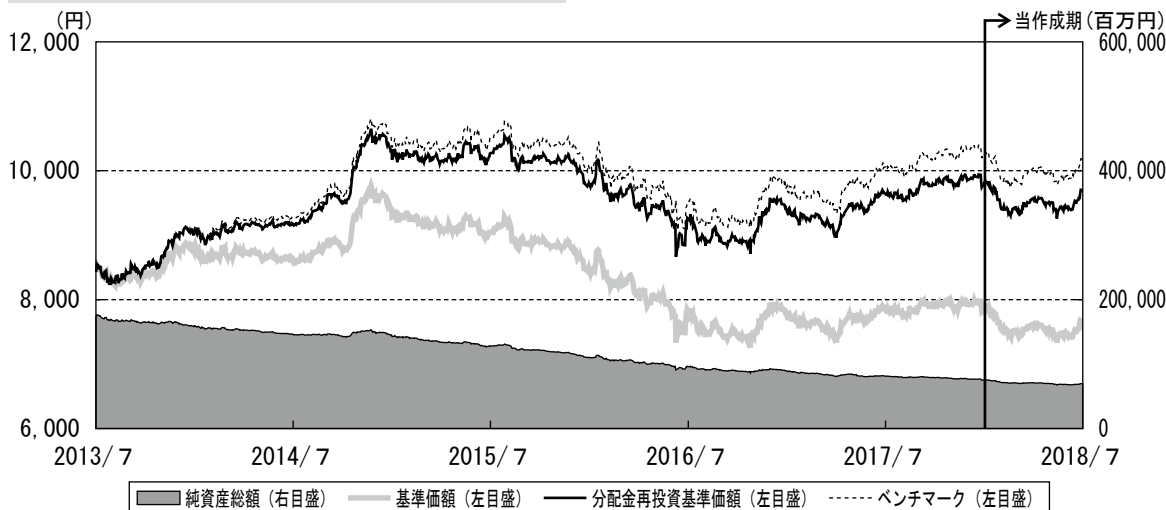
(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について

(2013年7月17日～2018年7月17日)



- ・分配金再投資基準価額、ベンチマークは、2013年7月17日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
- ・海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

## 最近5年間の年間騰落率

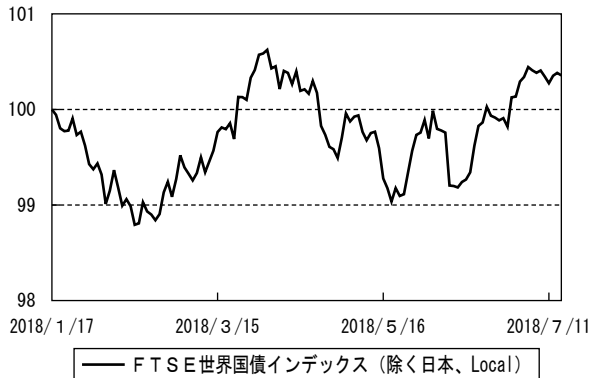
	2013/7/17 期初	2014/7/17 決算日	2015/7/17 決算日	2016/7/19 決算日	2017/7/18 決算日	2018/7/17 決算日
基準価額（円）	8,430	8,587	9,044	7,794	7,827	7,638
期間分配金合計（税込み）（円）	—	564	564	360	280	240
分配金再投資基準価額騰落率	—	8.8%	12.0%	-10.1%	4.2%	0.7%
ベンチマーク騰落率	—	10.1%	13.1%	-9.2%	5.6%	1.3%
純資産総額（百万円）	174,233	145,642	127,915	95,950	81,205	69,443

- ・ファンド年間騰落率は、ベンチマーク年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

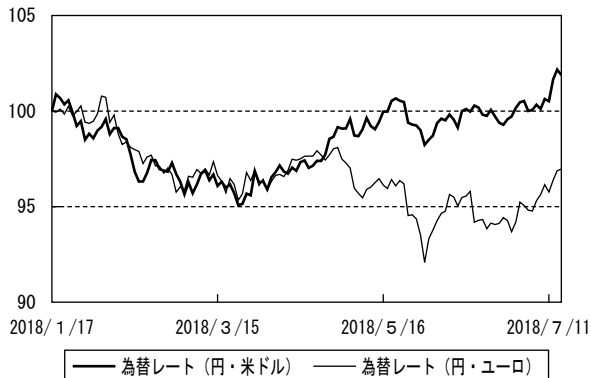
## 投資環境について

（第184期～第189期：2018/1/18～2018/7/17）

債券市況の推移  
（当作成期首を100として指数化）

## ◎債券市況

- ・イタリアの政局不安を受けて、同国の債券市況が下落した一方、米国の保護主義的な通商政策によるリスク回避姿勢の高まりを受けて、多くの国の債券市況は上昇しました。結果、当作成期首との比較では、先進国の債券市況は上昇しました。

為替市況の推移  
（当作成期首を100として指数化）

## ◎為替市況

- ・円・米ドル相場は、米国の堅調な景気認識や利上げなどが上昇要因となり、当作成期首との比較では、上昇しました。
- ・円・ユーロ相場は、イタリアの政局不安の高まりなどが下落要因となり、当作成期首との比較では、下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

- ・当ファンドは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に採用されている国債を主要投資対象とし、ベンチマークに概ね連動する投資成果をめざして運用を行いました。
- ・当作成期を通じてベンチマークの動きを概ね捉えるべく、組入比率は高位に保ち、地域別配分や年限構成比がほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。

（ご参考）

### 利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

作成期首（2018年1月17日）

最終利回り	1.6%
直接利回り	2.6%
デュレーション	7.0年

作成期末（2018年7月17日）

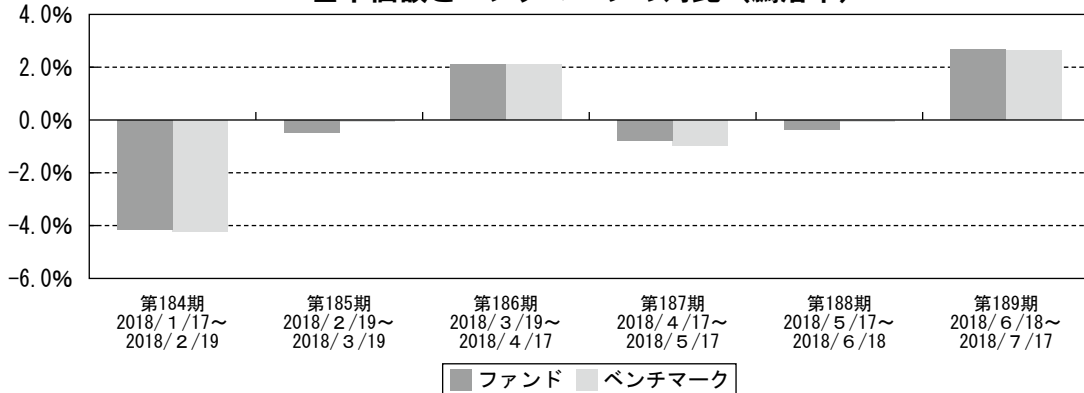
最終利回り	1.8%
直接利回り	2.6%
デュレーション	7.1年

- ・数値は債券現物部分で計算しております。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について（第184期～第189期：2018/1/18～2018/7/17）

**i** ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

### 基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

ベンチマークは0.7%の下落になったため、カイ離は $\Delta 0.4\%$ 程度となりました。ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・ポートフォリオ要因

（主なマイナス要因）

- ・信託報酬要因

## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第184期	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期
	2018年1月18日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月17日	2018年4月18日～ 2018年5月17日	2018年5月18日～ 2018年6月18日	2018年6月19日～ 2018年7月17日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
（対基準価額比率）	0.266%	0.268%	0.263%	0.266%	0.267%	0.261%
当期の収益	10	9	15	10	10	16
当期の収益以外	9	11	4	10	9	4
翌期繰越分配対象額	226	215	211	201	192	188

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

- ・ベンチマークの動きを概ね捉えつつ毎月分配を行うことをめざして運用を行います。



## お知らせ

**i** 受益者のみなさまに知っていただきたいファンドに関するお知らせを掲載しています。

## ◎約款変更

- ・使用指数名称の変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。（2018年4月17日）

## ◎その他

- ・本資料内における旧シティ債券インデックスは、ブランド変更に伴い、FTSE債券インデックスの名称に変更しています。
- ・2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

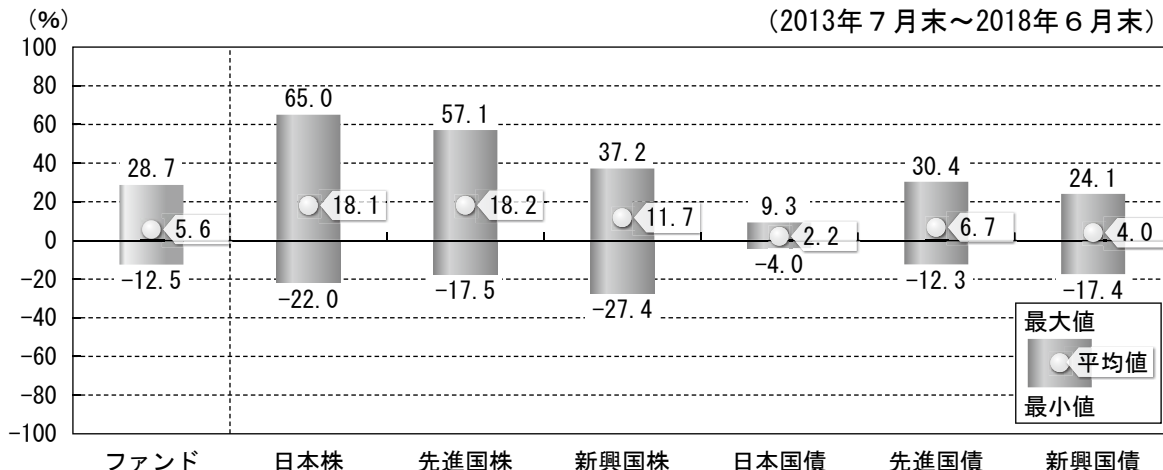
\*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

## 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型
信託期間	無期限（2002年8月29日設定）
運用方針	日本を除く世界主要国の国債等からなる債券市場全体の動きを概ね捉えることをめざして運用を行います。なお、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）をベンチマークとします。
主要投資対象	日本を除く世界主要国の国債等（投資適格債）を主要投資対象とします。
運用方法	日本を除く世界主要国の国債等（投資適格債）を主要投資対象とし、日本を除く世界主要国の国債の指標であるFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の動きを概ね捉えつつ、毎月分配を行うことをめざします。
分配方針	毎月17日（ただし、17日が休業日の場合は翌営業日とします。）に決算を行い、利子・配当収益を中心に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益等が少額の場合には分配を行わないこともあります。

## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

**i** 当ファンドの基準価額の変動率を他資産と比較することでファンドの値動き特性を捉えるのにお役立てください。



○上記は、2013年7月から2018年6月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

### ○各資産クラスの指数

日本株：TOPIX（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

日本国債：NOMURA-BPI（国債）

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本）

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- ・全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- ・ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
- ・騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

## 当該投資信託のデータ

### 当該投資信託の組入資産の内容

(2018年7月17日現在)

#### 組入上位10銘柄

(組入銘柄数：519銘柄)

	銘柄	種類	国	業種／種別	比率
1	2.75 T-BOND 420815	債券	アメリカ	国債	1.2%
2	2.625 T-NOTE 201115	債券	アメリカ	国債	1.1%
3	2.375 T-NOTE 240815	債券	アメリカ	国債	1.0%
4	2 T-NOTE 221130	債券	アメリカ	国債	1.0%
5	1.25 T-NOTE 211031	債券	アメリカ	国債	0.9%
6	1.875 T-NOTE 220930	債券	アメリカ	国債	0.9%
7	1 T-NOTE 191115	債券	アメリカ	国債	0.9%
8	1.625 T-NOTE 231031	債券	アメリカ	国債	0.8%
9	1.125 T-NOTE 210228	債券	アメリカ	国債	0.8%
10	2 T-NOTE 210115	債券	アメリカ	国債	0.8%

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

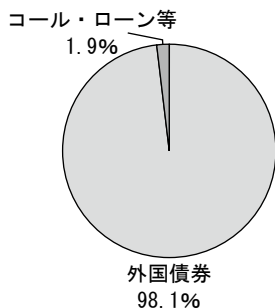
#### 純資産等

項目	第184期末 2018年2月19日	第185期末 2018年3月19日	第186期末 2018年4月17日	第187期末 2018年5月17日	第188期末 2018年6月18日	第189期末 2018年7月17日
純資産総額	71,223,434,854円	70,123,204,390円	70,819,742,229円	69,557,048,647円	68,342,713,990円	69,443,566,390円
受益権口数	94,918,937,635口	94,143,884,536口	93,365,785,499口	92,678,371,119口	91,642,079,045口	90,921,543,671口
1万円当たり基準価額	7,504円	7,449円	7,585円	7,505円	7,458円	7,638円

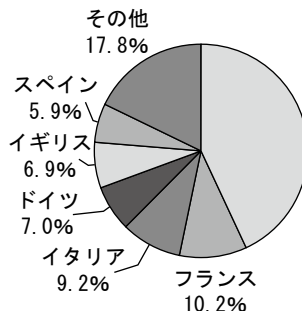
- ・当作成期間中（第184期～第189期）において追加設定元本は467,597,179円  
同解約元本は5,545,572,832円です。

#### 種別構成等

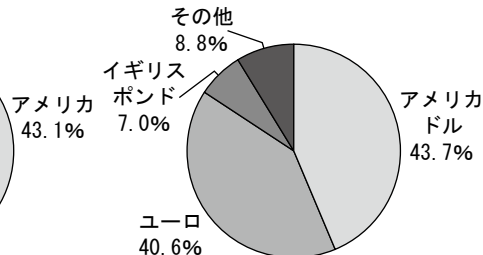
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



- ・比率は純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
- ・国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

## 指数に関して

### ○ファンドのベンチマークである『FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）』について

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ○「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

#### TOPIX（配当込み）

TOPIX（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数（TOPIX）に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。TOPIX（配当込み）に関する知的財産その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIX（配当込み）の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIX（配当込み）の算出もしくは公表の停止またはTOPIX（配当込み）の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

#### MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

#### MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

#### NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPIとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（国債）はそのサブインデックスです。わが国の国債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI（国債）は野村證券株式会社の知的財産であり、運用成果等に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

#### FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

#### JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。